

2025 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社 坪田ラボ
代表者名 代表取締役社長 坪田 一男
 (コード番号：4890 東証グロース市場)
問合せ先 企画管理本部マネージャー 木下 淳
 (TEL 03-6384-2866)

「米国における新拠点設立のお知らせ」

株式会社坪田ラボ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：坪田一男、以下「当社」）は、グローバルな事業展開の一環として、2025 年 5 月にワシントン州エバレット（シアトル地域）に米国事務所を開設することを決定しましたので、お知らせいたします。

1. 目的

米国はライフサイエンスにおける世界最大の市場であり、当社のグローバルな事業展開において重要な位置づけにあります。シアトル地域はライフサイエンス分野の産業および学術機関が集積する米国西海岸の中核地域であり、当社にとって研究開発及び事業連携のハブとして重要な役割を果たすと期待されます。今回の拠点開設を通じて、当社の北米市場における研究開発活動を加速するとともに、有力な事業パートナーとの連携を一層強化してまいります。これに際し、長年にわたり研究交流を重ねてきたワシントン大学眼科教授のラッセル・N・ヴァン・ゲルダー

（Russell N. Van Gelder）先生より、以下のコメントを頂戴いたしました。「最先端の眼科研究を牽引してきた坪田一男先生が率いる坪田ラボがシアトルに進出されることを心から歓迎いたします。今後、両者の連携がさらに深化し、眼科医療の発展に貢献していくことを大いに期待しています。（和訳）」

2. 新拠点の概要

- (1) 名称：Tsubota Lab US オフィス（仮称）
- (2) 所在地：米国ワシントン州エバレット市（SNBL Global Gateway 内）
- (3) 事業内容：研究開発活動、事業推進、パートナーシップ構築
- (4) 開設予定日：2025 年 5 月

3. 今後の見通し

当面は事務所としての運営を予定しておりますが、現地法人設立については、事業進捗や現地パートナーシップの状況、法制度等を踏まえて、慎重に検討してまいります。

なお、本件は当社の 2026 年 3 月期業績に織り込み済みですが、重要な進展があった場合には、適時開示を行ってまいります。当社は、今後も科学的エビデンスに基づくソリューション開発を加速させ、グローバルに人々の健康に寄与する製品開発と研究成果を発信してまいります。

- SNBL Global Gateway（SGG）について

SGG は、株式会社新日本科学（SNBL）と SBI ホールディングスが 2024 年に米国ワシントン州エペレット市に共同で設立したビジネスインキュベーション施設です。本契約内で当社は、SGG が提供する投資家や専門家の紹介など、現地における事業支援サービスを受け、今後の北米展開を後押しする体制を整えております。

以上